

## やまめの里アクセス・周辺観どころマップ

芦谷峡やまめの里が位置する雲南市吉田町(旧吉田村)は、たたら製鉄による日本の和鉄生産の中心地として栄えてきた町です。周辺には鉄とともに歩んできた風土と歴史、そして文化遺産を保存し公開するための様々な施設や大自然を舞台にしたスポットなど、歴史や文化、自然を満喫できる施設が多くあります。ぜひ周辺を散策してみられてはいかがでしょうか。

### アクセス注意箇所



※高速道はたたら場吉番地からが最短コースになります。



### 1 菅谷高殿(国の重要有形民族文化財)



菅谷高殿は、鉄山師田部家が経営した数あるたたらの高殿の中で、名実ともにその中心をなしていたもので、高殿様式の残存するものとしては全国唯一のもの。大どう場(おどうば)、銅づくり場、元小屋なども復元され、当手を偲ぶことができます。

### 2 湯村温泉



湯村温泉は「ヤマタノオロチ神話」が伝わる斐伊川の川底から湧き出る温泉です。その歴史は古く、733年に編纂された「出雲國風土記」に「漆仁の川辺の薬湯」として記され、古くから老若男女が集う湯治場であったことが伺えます。周辺には様々な温泉施設がありますのお楽しみください。

### 3 三成公園



多目的広場のほか、園内には児童遊園地が開設されています。「鬼の舌震」をモチーフにした80メートルのローラー滑り台や「トロッコ列車」をモチーフにした遊具など大型複合遊具があり、子どもたちに大変人気で、休日には家族連れで大変賑わっています。

### 4 吉田の町並み



江戸時代後期から栄えた、どこか懐かしい町並み。たたら製鉄の歴史や技術、文化を今に伝える「鉄の歴史博物館」や、松江藩鉄師筆頭であった田部家の「田部家土蔵群」など、吉田の歴史・文化に触れることのできる様々な施設・史跡が多くあります。